

項目	内容
名称	クミン [英]Cumin [学名]Cuminum cyminum L.
概要	<p>クミンは、エジプト原産であるが広く南ヨーロッパ、アジアでも栽培されている。葉は長く細く分かれていて、花はピンクまたは白色で花序をなし、果実は小さく長楕円形で隆起がある。使用部位は一般に種子として知られる果実で、成熟する晩夏に採取される。刺激性のどちらかといえば苦い香りはカレーや多くのスパイシーな料理に欠かせないものである。</p>
法規・制度	<p>■ <b>食薬区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・果実：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。</li> </ul> <p>■ <b>食品添加物</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天然香料基原物質リスト クミンが記載されている。</li> </ul> <p>■ <b>海外情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国では、GRASに該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2~5%の揮発油 (アルデヒド、ピネン、<math>\alpha</math>-テルピネオール)、フラボノイド (アピゲニンを含む) を含む (33)。</li> </ul>

<p>分析法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>揮発油を、水素炎イオン化検出器を装着したガスクロマトグラフィー (GC)およびガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS) により分析した報告がある (<a href="#">PMID:20809647</a>)。</li> <li>フラボノイド類を、紫外可視 (UV) 検出器波長 (280 nm) を装着したHPLCにより分析した報告がある (<a href="#">PMID:20809647</a>)。</li> </ul>
有効性	
<p>ヒトでの評価</p>	<p><b>循環器・呼吸器</b></p> <p><b>メタ分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2018年1月までを対象に5つのデータベースで検索できた無作為化比較試験5報について検討したメタ分析において、クミンの摂取は、血中脂質 (TC、LDL-C) の低下、HDL-Cの上昇と関連が認められたが、試験によるばらつきが大きかった。一方、TGとの関連は認められなかった (<a href="#">PMID:30088304</a>)。</li> </ul>
	<p>消化系・肝臓</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>糖尿病・内分泌</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>生殖・泌尿器</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>脳・神経・感覚器</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>免疫・がん・炎症</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>骨・筋肉</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>発育・成長</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>肥満</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
	<p>その他</p> <p>調べた文献の中に見当たらない。</p>
<p>参考文献</p>	<p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)</p> <p>(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS). (<a href="#">PMID:20809647</a>) <i>J Agric Food Chem.</i> 2010 Oct 13;58(19):10410-8. (<a href="#">PMID:8569244</a>) <i>J Ethnopharmacol.</i> 1995 Aug 11;48(1):25-32. (<a href="#">PMID:4457412</a>) <i>Food Cosmet Toxicol.</i> 1974 Dec;12 SUPPL:suppl 12:869. (2009349678) 皮膚臨床. 2009;51(9):1127-30. (2009168736) 日本ラテックスアレルギー. 2008;12(1):87-93. (2006077759) 皮膚臨床. 2005;47(12):1729-32. (<a href="#">PMID:24934554</a>) <i>J Pharm Pharm Sci.</i> 2014;17(2):254-65. (2007119508) 日本皮膚科学会雑誌. 2006;116(13):2212-7. (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (2017028885) アレルギーの臨床 2016;36(11):1072-5. (<a href="#">PMID:30088304</a>) <i>Phytother Res.</i> 2018 Nov;32(11):2146-2154. (<a href="#">PMID:31348760</a>) <i>J Complement Integr Med.</i> 2019 Jul 26;16(4). (<a href="#">PMID:11246982</a>) アレルギー. 2001 Jan;50(1):29-31.</p>